

緑のボランティア通信

2021.10.1

No.73

特集!

里山ボランティア育成講座

「かわさきの森づくり」

川崎市の北西部の緑地はかつて里山と呼ばれ、雑木を薪や炭の材料にしたり、落ち葉を堆肥にするなど定期的な管理が行われ、様々な動植物が生息する豊かな環境が保たれていました。しかし、昭和30年代以降、都市化の進展等によりその役割が失われ、里山は減少の一途をたどりました。そこで、川崎市公園緑地協会では、地域の緑地を知り、実際に作業を体験しながら保全整備を進める「かわさきの森づくり」を開催しています。「1度体験してみたい」「思いっきり体を動かしたい」「団体に活動しているので体験を積み重ねて腕を磨きたい」「日頃、忙しいので単発で参加したい」等の要望に対応した企画となっています。新しい仲間と、川崎のみどりを守り、育てる活動を始めてみませんか？

実践編

かわさきの森づくり作業の流れ



作業打合せ



体操



竹林整備



ササ刈り



道具の手入れ



ミニ講座



下草刈り



コナラの伐採

講義編

講義内容

川崎市「緑の基本計画」、里山の自然環境と管理手法、野外活動の安全管理と救急法、道具の使い方と手入れの仕方、ボランティアの心得、グループワークなど



目次

特集! 里山ボランティア育成講座「かわさきの森づくり」講座	1
「かわさきの森づくり」後半の日程	2
第17回がまち花と緑のコンクール 表彰状授与式を開催しました!	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
flowerbed	4



かわさき緑のイメージキャラクター
緑の妖精 グリンピー

かわさきの森づくり（里山ボランティア育成講座）後半の日程

●実践編（各回ともに9時30分～12時00分 小雨決行 参加費無料）

	日 時	場 所	作業内容
第13回	11月9日(火)	平特別緑地（宮前区）	緑地整備、除伐
第14回	12月4日(土)	岡上梨子ノ木特別緑地（麻生区）	コナラの間伐
第15回	令和4年1月30日(日)	王禅寺東特別緑地（麻生区）	竹林整備

●講義編（12時30分～15時30分 参加費無料）

講義B	12月4日(土)	麻生市民館岡上分館（麻生区）	川崎市「緑の基本計画」、里山の自然、救急法、ボランティアの心得等
-----	----------	----------------	----------------------------------

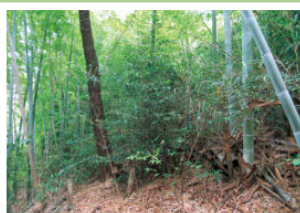


●対 象：15歳以上の関心のある市民、各回40名程度

●申込方法：はがきに〒、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、希望日を明記し、公園緑地協会「かわさきの森づくり」係宛にご送付ください。実施日の前月1日から実施3日前まで先着順で受付ます。現地案内、雨天対応等、詳細は申込者に通知します。

実践編での作業前と作業後の写真を紹介します（同じアングルから撮影しています）

竹林整備



作業前



作業後

ササ刈り・下草刈り



作業前



作業後

参加者の方から「作業前と後では風景がガラッと変わって達成感がある」「普段はできない作業で楽しかった」等のお声をいただいています。初めての方も、経験者の方も是非ご応募ください。

第17回わがまち花と緑のコンクール 表彰状授与式を開催しました！

7月21日（水）川崎市役所第3庁舎で団体・個人の大賞受賞者の方々を招いて、第17回わがまち花と緑のコンクール表彰状授与式を開催しました。授与式では市長より両大賞受賞者に賞状を頂き、その後、このコンクールのために尽力頂きました運営委員長、副委員長、及び選考委員長と一緒に記念撮影を行いました。



第17回わがまち花と緑のコンクール表彰式は新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、取り止めとなりましたが、代わりに表彰状授与式を開催することとなりました。なお、他団体・個人の受賞者の方々は個別に訪問して表彰状等の授与を行いました。



団体部門大賞
五反田自治会（多摩区）



個人部門大賞
比嘉 孝さん（川崎区）

最新情報の確認について

本紙に掲載されている内容は変更・延期・中止となる場合があります。

小向第3公園管理運営協議会(2007年設立)

活動場所 小向第3公園(幸区小向西町4丁目15)

交通案内 JR南武線「鹿島田駅」より徒歩15分

私たちが活動している小向第3公園は、昔、通称「がらまん」と呼ばれた沼地だったそうで、70歳以上の方々からは「魚やザリガニが捕れる遊び場で、大変楽しかったよ」という話を聞いています。

そして、その沼地を埋めてできたのが当公園です。その当時はタイヤ公園という子供たちのよい遊び場でしたが、現在はタイヤに替わって、数多くの遊具がある公園となっています。

公園の広さは縦115m、横36mの巨大な公園です。“ここに花壇を作る”など以前は誰も考えていなかったと思いますが、私達、当公園の管理運営協議会が発足したことに伴い本格的に花壇がスタートすることになりました。公園の側面に花壇を作り、老人会、町会等の各クラブごとに担当場所を決めて、好きなように花植えをしています。



会の発足当時はクラブ数も多かったのですが、現在は数も少なくなり、その分負担を感じることもあります。四季折々に咲く花が地域の方々の散歩コースや憩いの場になっていることや、親子連れが花の名前を調べたりする様子を見ると励まされます。

これからも当番制で各クラブの皆さんと頑張っていきます。(山科 二郎)



クレセントオードヴェール園芸クラブ(2015年設立)

活動場所 クレセントオードヴェールマンション敷地内(多摩区中野島4丁目1-1)

交通案内 JR南武線「中野島駅」より徒歩14分

当会は6年前に発足しました。そのきっかけは、道路側に植栽されていた低木が枯れ、抜かれたままの場所があったことです。その場所に誰かがヒマワリを植えたのですが、何年も放置された土では育たず枯れていました。そこで、マンションの住民の中から協力してくれる人を募り、活動が始まりました。メンバーは仕事を持っている人がほとんどなので、休みを合わせて植え替え作業等を頑張っています。



最初、土は固くガレキも多く混じっていたので、首や肩、腰を痛めてしまうメンバーもいましたが、小学生のお子さんが手伝ってくれたこともあり、2年くらいでようやく花が育つ土になってきました。盛り土でレイズドベッドを作る工夫もしています。春夏は優しい寒色系の花で涼やかに、秋冬は濃い色で暖かさを表現しています。

私は保育園の子どもたちと毎日散歩に出かけるのですが、様々な場所に花壇があり、季節の花の名前や色を子どもと話しながら歩きます。みんなキラキラ目を輝かせていて、花のある街で良かったと嬉しく思っています。

私は保育園の子どもたちと毎日散歩に出かけるのですが、様々な場所に花壇があり、季節の花の名前や色を子どもと話しながら歩きます。みんなキラキラ目を輝かせていて、花のある街で良かったと嬉しく思っています。

(野村 正子)



いつも見慣れている公園の花壇、そんな花壇の花を紹介します。

ワンポイント

水のあげ方について⑤

時間編

- 水は皆さんが思っているよりも、土に染み込まないものです。
- 新しく植え付けた後は時間をかけて灌水しましょう。
- また夏場はホースを使うとき最初に熱湯が出ることがあります。
- 植物には良くありませんので、しばらく熱湯を出し、確認してから始めましょう。
- 夏場の水やりは、朝早くか、夕方が良いと思います。
- 冬場の水やりは、夜間に凍らないよう夕方を避けた方が良いと思います。



No.27 スイセン * 球根

* 開花期 2月～4月

* 花言葉 神秘・尊敬



スイセンは色や種類によって花言葉が違う植物です。

育成環境にもよりますが品種によって、植えたままでも毎年のように綺麗に咲いてくれる物もあれば、腐ってしまうものもあります。

花が終わっても葉っぱは枯れるまでそのまま、お礼肥（肥料）をするとよいと思います。

日当たり、風通しの良い所を好み色は白・黄・オレンジ・赤などです。

香りも楽しんでほしいですね。



No.28 ホリホック(タチアオイ) * 多年草

* 開花期 6月～8月

* 花言葉 豊かな実り



ホリホックは多年草と記載されていることが多いですが、分類的には1年草や1・2年草と表記されることもあります。

高さは矮性の60cm位～高性種だと2m位のものがあります。

耐寒・耐暑ともに強く、育てやすい植物です。

花の色は白・赤・黄色・オレンジ・他、です。

大きくなるので、プランターよりも花壇向きの花と言えると思います。



せんじゅえん
(株) 泉樹園、手塚賀久

公共の花壇を対象に誰もが知っているポピュラーな花を再認識していただくコーナーです。
このコーナーのご意見、ご要望をお寄せください。ぜひ参考にさせていただきます。